

T O P I C S

平成16年七戸研究施設一般公開報告

毎年11月初めの連休には、七戸町が開催する七戸町産業文化祭りが行われます。祭りは、産業祭りとして、展示や即売を中心とする商工部門と、農林畜産の2部門があります。一方、文化祭りとしては、町内の方々が出品した諸作品の展示部門、音楽祭・舞踏発表会などの舞台部門があり、会場は大変な賑わいとなります。そこで七戸研究施設も町内の一事業所として参加し、このように多くの方が集まる機会を利用して当所の研究内容を紹介し、もって七戸研究施設の一般公開としました。

当所のブースはちょうど会場（七戸町立体育館）の正門付近に位置しているため、声をかけるには絶好の場所であり、また、隣のブースで木工教室が開かれていたこともあって、子供達を中心に多くの方が集まってきました。そこで、動物に親しみを持ってもらうためウサギとの触れあい楽しんでもらったほか、次のような質問に答えてもらったところ、多くの方に協力してもらうことができました。子供達の回答が多いので、大人対象のアンケート結果とはちょっと違うかもしれません。質問内容と、「Yes」と回答した割合を紹介します。

- | | |
|-------------------------|-----|
| 1) BSEをご存じですか？ | 64% |
| 2) 牛肉を買うときはBSEを気にしますか？ | 38% |
| 3) BSEを詳しく知りたいですか？ | 50% |
| 4) 鳥インフルエンザをご存じですか？ | 91% |
| 5) 鳥インフルエンザを詳しく知りたいですか？ | 69% |
| 6) 動物衛生研究所の名前はご存じでしたか？ | 34% |

アンケート結果によると、BSEや鳥インフルエンザは子供達にも良く知られており、二人に一人は、さらにもっと知りたいと思っていることがわかりました。また、子供達を含めた三人に一人は、動物衛生研究所の名を知っ

ていました。七戸研究施設は、獣疫調査所として発足しましたので、七戸町内では現在でも「獣疫」という名前の方が分かりやすいと言う実情があります。また、その後50年以上も「家畜衛生試験場」と称してきましたので、アンケート担当の職員は、できる限り、そのような七戸研究施設の沿革や実施している研究内容の説明をするよう心がけました。

つくばや各地域の農業研究センターとは趣を異にする「一般公開」でしたが、職員それぞれが、七戸町とその周辺の方々と同じ目線に立ち、一研究所として参加するという貴重な時間が過ごせたのではないかと思います。



正門近くの緑色のテントが七戸研究施設



七戸研究施設のブース概要

(七戸研究施設 広報委員 及川完治)